

授業科目名	データサイエンスへの道 <大学コンソーシアム富山 共同授業科目>		
担当教員(所属)	栗本 猛(教養教育院)		
授業科目区分	-		
COC+科目	-	授業種別	演習科目
開講学期曜限	-	対象所属	-
時間割コード	-	対象学年	学部学生
ナンバリングコード	-	単位数	1
授業の狙いとカリキュラム上の位置付け(一般学修目標)			
政府の「AI 戦力 2019」において、全ての大学生が身につけるべき素養とされている初級レベルのデータサイエンスにつき、解説と実習を行います。			
達成目標			
文系・理系を問わず、全ての大学生に必要とされているデータサイエンス初級レベルの素養を身につける。			
授業計画(授業の形式、スケジュール等)			
9月6日(月)			
1. 現代社会におけるデータサイエンス			
3限: 第1回 データサイエンスの役割と応用			
4限: 第2回 データの取得, 管理, 入手方法, 分析について			
9月7日(火)			
2. コンピュータを用いたデータ分析			
2限: 第3回 データ分析の基礎			
- データとグラフ(ヒストグラム, 箱ひげ図, 散布図)			
- 2つの量の関係(相関係数, 回帰直線)			
3限: 第4回 Excel を用いたデータ分析-1			
4限: 第5回 Excel を用いたデータ分析-2			
9月8日(水)			
2. コンピュータを用いたデータ分析(つづき)			
2限: 第6回 Python 超入門			
3限: 第7回 Python によるデータ分析-1			
4限: 第8回 Python によるデータ分析-2			
※ 2限: 10:30-12:00 / 3限: 13:00-14:30 / 4限: 14:45-16:15			
授業時間外学修(事前・事後学修)			
提出課題の作成等(授業時に指示する。)			
キーワード			
データサイエンス			
履修上の注意			
富山大学の e-Learning システム(Moodle) を用いて教材配布と課題の提出を行います。(富山大学以外の学生には、別途、本システム利用のための手続きを取っていただく必要があります。履修希望者に別途案内します。)			
原則として対面授業で学習内容を講義し、その内容に関連した実習を行い、課題を提出してもらいます。対面授業は富山大学五福キャンパスの情報端末室(総合情報基盤センター2階/第2端末室)で行います。			
PCの基本操作(メール, Web)及び表計算ソフトの基本的な利用方法を身に付けていることが望まれます。			
端末数等の都合により、履修可能人数を40名とします。			
教科書・参考書等			
授業時に配付します。			
(本学の独自教材や「大学生のためのデータサイエンス(I)―オフィシャルスタディノート(滋賀大学データサイエンス学部(著))等を使用予定です。事前購入の必要はありません。)			
成績評価の方法			
提出された課題により評価する(100%)			